

番号	科目名	単位数	学年	学科(系列・類型)	必修・選択
355	製図(建築)	3	3	工業科 (建築デザイン)	類型選択B

履修条件、選択上の留意事項等
工業科 建築デザイン類型      二級建築士試験受験に必要な科目

科目の目標
<p>工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、工業の各分野の製図に必要な資質・能力を次のとおり育成することを身に着に付けるようにする。</p> <p>(1) 製図に関する知識と技術を習得し、設計図を正しく読み取る能力を養う。</p> <p>(2) 豊かで安全な建築空間を発想する能力と態度を養う。</p> <p>(3) 自ら発想した建築空間の図面作成に加え、透視図、模型、設計主旨他様々な手段で発想を表現する能力を養う。</p>

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技術	工業の各分野に関する製図や設計製図について工業製品を踏まえて理解するとともに、実際に図面に表すことに必要な技術を身に付けている。
② 思考・判断・表現	工業の各分野に関する規格に着目して、工業の各分野に関する製図や設計製図に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善している。
③ 主体的に学習に取り組む態度	工業の各分野に関する製図や設計製図について自ら学び、工業の発展に主体的かつ協同的に取り組む態度を身に付けている。
評価の方法	製作図面、課題プリント、学習活動により評価する。

学習計画						
月	単元 (項目)	題材 (使用教科書項目)	単元や題材など内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	製図の役割	鉄筋コンクリート構造の製図 平面図	製図の役割について工業の各分野の製図の規格と図面の表し方を踏まえて理解させるとともに、手描きや情報機器による図面の作成に必要な技術を身に付ける。	○		
			製図の規格と図面の表し方に着目して、製図の役割に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
5	工業の各分野に関する 製図・設計製図		製図の役割について自ら学び、工業の各分野の製図に主体的かつ協同的に取り組む。			○
			工業の各分野(建築)に関する製図や設計製図について工業製品を踏まえて理解するとともに、実際に図面に表すことに必要な技術を身に付ける。	○		
	工業の各分野に関する 製図・設計製図	立面図	工業の各分野(建築)に関する規格に着目して、工業の各分野に関する製図や設計製図に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
			工業の各分野(建築)に関する製図や設計製図について自ら学び、工業の発展に主体的かつ協同的に取り組む。			○
6	工業の各分野に関する 製図・設計製図	立面図	工業の各分野(建築)に関する製図や設計製図について工業製品を踏まえて理解するとともに、実際に図面に表すことに必要な技術を身に付ける。	○		
			工業の各分野(建築)に関する規格に着目して、工業の各分野に関する製図や設計製図に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
7	工業の各分野に関する 製図・設計製図	断面図	工業の各分野(建築)に関する製図や設計製図について自ら学び、工業の発展に主体的かつ協同的に取り組む。			○
			工業の各分野(建築)に関する製図や設計製図について工業製品を踏まえて理解するとともに、実際に図面に表すことに必要な技術を身に付ける。	○		
	工業の各分野に関する 製図・設計製図		工業の各分野(建築)に関する規格に着目して、工業の各分野に関する製図や設計製図に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
			工業の各分野(建築)に関する製図や設計製図について自ら学び、工業の発展に主体的かつ協同的に取り組む。			○

月	単元 (項目)	題材 (使用教科書項目)	単元や題材など内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
8 9 10	工業の各分野に関する 製図・設計製図	鉄筋コンクリートの設計製図 平面図	工業の各分野（建築）に関する製図や設計製図について工業製品を踏まえて理解するとともに、実際に図面に表すことに必要な技術を身に付ける。	○		
			工業の各分野（建築）に関する規格に着目して、工業の各分野に関する製図や設計製図に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
			工業の各分野（建築）に関する製図や設計製図について自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む。			○
11	工業の各分野に関する 製図・設計製図	立面図	工業の各分野（建築）に関する製図や設計製図について工業製品を踏まえて理解するとともに、実際に図面に表すことに必要な技術を身に付ける。	○		
			工業の各分野（建築）に関する規格に着目して、工業の各分野に関する製図や設計製図に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
			工業の各分野（建築）に関する製図や設計製図について自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む。			○
12	工業の各分野に関する 製図・設計製図	断面図	工業の各分野（建築）に関する製図や設計製図について工業製品を踏まえて理解するとともに、実際に図面に表すことに必要な技術を身に付ける。	○		
			工業の各分野（建築）に関する規格に着目して、工業の各分野に関する製図や設計製図に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
			工業の各分野（建築）に関する製図や設計製図について自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む。			○
1 2	情報機器を活用した設 計製図	透視図	情報機器を活用した設計製図について工業の各分野の製図を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	○		
			工業製品（建築物）に着目して、情報機器を活用した工業の各分野（建築）の設計製図に関する課題を見いだすとともに解決策を考え、科学的な根拠に基づき結果を検証し改善する。		○	
			工業の各分野（建築）に関する情報機器を活用した設計製図について自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む。			○